

重要

着色（防眩ミラーなど）、親水・撥水加工、超音波など特殊加工されたミラーや、ガラス以外のミラーには使用できません。

1. サイドミラーについている汚れやホコリを洗い落としてください。



2. エアブローなどで水気をとばし、サイドミラーを完全に乾燥させてください。ミラーカバーのフチまでしっかり乾燥させてください。



油膜や撥水剤などがこびり付いている場合

- ①ガラス用コンパウンドで油膜等の撥水成分を除去してください。

※コンパウンド使用時は、必ずミラー面やウエスに水気を含ませてください
※コンパウンドの過度の使用による「こすりキズ」にはご注意ください。
※汚れや油分、撥水剤が残っていると十分な効果を得ることができません。



- ②ガラス用脱脂剤をクロスに付け、拭き残したコンパウンドなどが無いように脱脂してください。



- ③脱脂剤が乾く前に、仕上げ用ウエスで拭き取ってください。

※拭き取り面にホコリや繊維などができるだけ残らないようにしてください。



3. **超撥水コート剤をミラー面上部からスプレーしてください。**
しっかりとレバーを引いてコート剤を霧状に噴射し、ミラー全面が濡れるようなイメージで、すき間なくたっぷりとスプレーしてください。



使用量の目安は、普通乗用車のドアミラー1枚に対してスプレー約6~8回です。ミラーカバーやボディの塗装面に液が付かないように、ウエスなどでミラーの周辺部を押さえながらスプレーします。

- ※容器を傾けずに垂直に立ててスプレーしてください。
- ※同じ箇所に何度もスプレーしないでください。スプレーしすぎると白くなる場合があります。
- ※容器に沈殿物がある場合、沈殿物がなくなるまで容器を良く振ってからスプレーしてください。

4. **ミラー以外にコート剤が付着した場合は、すぐに濡れタオルなどで拭き取ってください。**



ミラー面とミラーカバーのすき間には液剤が溜まり易くなっています。プラスチックヘラに薄手のウエスなどを巻き付けてすき間のコート剤を拭き取ると作業効率が向上します。



- ※ミラー面以外に付着したコート剤を放置すると、付着面に悪影響をおよぼす場合があります。

5. **コート剤を乾燥させて完了です。**

すぐに乾燥が始まり一時的に白くなりますが、乾燥すると透明に仕上がります。

- ※塗布後は絶対に施工面を拭かないでください。超撥水効果が失われます。
- ※完全に乾燥するまで水に濡れないようにしてください。(目安：約1時間)
- ※仕上がりが悪い場合は、きれいにコート剤を拭き取って再度スプレーしてください。



乾燥完了

乾燥途中

● 施工時・使用上のご注意

- 本製品はサイドミラー用撥水剤です。用途以外に使用しないでください。
- 施工する際には手袋などの適切な保護具を着用ください。
- 炎天下で施工面が熱い場合や直射日光が当たる場所、水分が掛かるような場所で施工しないでください。塗布面がムラになる事があります。
- 風の強い所や砂埃の多い所では施工しないでください。
- 気温が10℃以下や雨天時などで湿気が多い場合、施工面の乾燥に時間が掛かったり、ミラー面に付着した湿気により施工面が「白ボケ」する場合があります。そのような施工環境の場合、コート剤塗布前にドライヤーなどでミラー面を温め湿気を除去し、その後冷風である程度ミラー面を冷ましてからコート剤をスプレーしてください。
- コート剤の保管場所は直射日光を避け、涼しい場所で保管してください。